



# 神鍋高原マラソン 全国大会

【フォトレポート】  
神鍋高原を**駆**ける。

6月17日、全但バス但馬ドーム（日高町名色）発着で、第38回兵庫神鍋高原マラソン全国大会が開催され、約4千人のランナーが、神鍋高原周回コースに出走しました。

競技は、5 km、10 km、ハーフマラソン、ファミリージョギングの4種目。沿道から温かい声援が送られる中、ランナーは初夏の爽やかな高原を駆け抜けていました。

ゴールしたランナーらは、但馬牛のバーベキューやバンザイコーナーなどのおもてなしで、地元の方々と交流を深めていました。

《問合せ》スポーツ振興課  
☎ 21-9023





みんな一緒に  
バンザイ!

17

【写真の説明】

①ハーフマラソンのスタート②イチヨウ並木の通りを快走③シャワーでクールダウン④ラスト50m、最後の力を振り絞る⑤やった、ゴール!⑥芝生に座ったり寝転がったりして休憩⑦特産のじまの塩焼きをパクリ⑧レース後のにぎわい  
⑨レース前の静けさ⑩受け付けで「頑張ってください!」⑪親子で大会をサポート⑫沿道の地元小学生による声援⑬コース2周目の証となるタスキを手渡し⑭みんな大好き、但馬牛のバーベキュー⑮橘のかき水をどうぞ!⑯ポイスカウトによるごみ分別⑰家族や仲間、ボランティアスタッフらがランナーの健闘をたたえるバンザイコーナー

